

早島町 議会だより

令和5年 第81号
9月1日

Contents

| | |
|-------------------------------|--------|
| 「物価高騰対策」予算を可決 | 2P |
| ここが聞きたい! 一般質問 | 5P~10P |
| 「積極的に意見・提案を」議会報告会を開催 | 11P |
| 地方議員のなり手不足は「無関心」が原因? アンケートを実施 | 12P |
| 「SNSでもっと情報発信を」モニター会議で意見続々! | 13P |
| コンパクトタウン議会サミット | 14P |



「がっしょうだんで、かんげいかいがありました」

ゲームやクッキングをして、おいおいをしてもらって、たのしいおもいでができました。
まずはみんなできめたデザートづくり、フルーツをカットしたり、しらたまだんごをまるめたりしてフルーツポンチをつくりました。おねえちゃんたちにいろいろおしえてもらっておいしくできました。
そのあと、しっぽとりゲームやしんぶんじゃんけんをしてあそんでみんなとなかよくあそべてうれしかったです。
はやしまなつまつりにむけてがんばります。

角田 まるみ 1年生

5月臨時会（5月9日・10日に開催）報告

本年度一般会計予算を可決

予算案の再提出をうけ、9日に予算審査常任委員会を開催し、審議を実施した。

3月議会で否決した予算案からの主な変更点としては、「民設民営の児童館開園の関連予算の削除」、「コミュニティバスの調査アンケート委託料の削減」。

主な質疑

問 早島駅バリアフリー化について、町内の団体・自治会から説明会の開催要望があった場合の対応。

答 町内に向けた説明会を2回実施した。

広報誌等で周知し、個々の自治会への訪問は考えていない。

問 現在の物価高騰を考えると費用が増大する。

答 費用が増大しないよう、部分変更なども含め、事業費の高騰をコントロールする。

問 公共交通全体の見直しを計画立てて実施すべきだ。

答 改めて町としてしっかり考えていく。

問 留守家庭児童会の過密解消と児童の安全の確保は。

答 現在、不足人員を確保するため努力している。

要望 議会が決定した安全対策とは、違いがある。

早急に職員充足を要望する。



ゆるびの舎で2回にわたり説明会を開催

6月定例会（6月8日～15日に開催）報告

物価高騰対策予算を可決

6月定例会では、9議案が審議されました。いずれも賛成多数で可決されました。

総務厚生常任委員会から「新設保育園・児童館事業」「留守家庭児童会」「認可外保育施設」について、産業文教常任委員会から「町道の維持管理」について、閉会中の継続調査を承認。詳細は次ページ以降

6月定例会の提出議案一覧

- 議案第30号 固定資産評価審査委員会員の選任
- 議案第31号 専決処分の承認を求めることについて（和解及び損害賠償額の決定）
- 議案第32号 専決処分の承認を求めることについて（令和5年度早島町一般会計補正予算（第1号））
- 議案第33号 町税条例の一部を改正する条例について
- 議案第34号 令和5年度早島町一般会計補正予算（第2号）について
- 議案第35号 令和5年度早島町国民健康保険特別会計補正予算（第1号）について
- 議案第36号 令和5年度早島町介護保険特別会計（保険事業勘定）補正予算（第1号）について
- 議案第37号 令和5年度早島町公共下水道事業特別会計補正予算（第1号）について
- 議案第38号 令和5年度早島町水道事業会計補正予算（第1号）について

町税条例の一部を改正する条例

【総務厚生常任委員会】

地方税法等の一部を改正する法律等の施行に伴い、条例を改正

問 条例施行期日が令和5年7月1日と令和6年1月1日となっている理由は。

答 令和5年7月1日は軽自動車税目内の「特定小型原動機付自転車（電動キックボード等）」を今後は課税対象として新たに加える改正。

令和6年1月1日は森林環境税に関すること、それに付随した語句の修正。



軽自動車のメーカーの不正行為によるところの改正。

給与支払者に提出する年末調整で扶養親族等申告書の様式の改正となっている。

問 軽自動車のメーカーの不正による税率が変わっている影響は。

答 不正については、現在は該当となる自動車メーカーがないので実際に税収入はない。

メーカー側に不正が生じた場合に発生するもので、燃費の不正によって本来の税額より高くなる時に税自体の不足額が発生。

その場合、所有者でなくメーカー側に10%から35%に変更された加算金が負担される。それが発生すれば税収入が増えることになる。

所管事務調査を実施しました

【産業文教常任委員会】

産業文教常任委員会では、道路の損傷が原因で車に傷がついた等の事故が度々発生していることを受けて、所管事務調査を実施しました。

問 損害賠償を行う場合はどのように補償を行うのか。

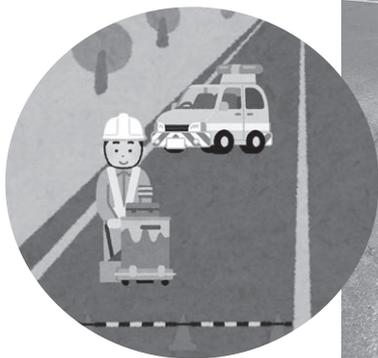
答 岡山県町村会の保険に加入しており保険から支払われる。

過失割合は事故の状況、過去の判例をもとに保険会社が交渉しているため、町は交渉を行っていない。

問 住民から即時に報告を受け取ることでできるシステムを導入してはどうか。

答 今後の方針として、
①道路維持補修に関する取り組みをマニュアル化する
②ICTの活用を検討
③町民を巻き込んだ仕組みづくり以上の3点に取り組んでいく。

総括 町が作成する道路維持補修に関するマニュアルの完成を待ち、改めて協議を行う。



【予算審査常任委員会】

水道料金基本料金、農業者への肥料代、電気代等 物価高騰に対する支援策が決定

物価高騰対策の主なもの

| 事業名 | 予算額 |
|--------------------|--------------|
| スマートエネルギー導入促進事業補助金 | 400万円 |
| 保育所副食費負担軽減事業 | 253万5,000円 |
| 肥料価格高騰対策支援金事業 | 300万円 |
| 上水道料金負担軽減事業 | 3,399万円 |
| 学校給食費負担軽減事業 | 2,751万8,000円 |

物価高騰に対する支援策に関する質疑

問 業者への肥料代補助、利用しやすい制度にしてほしい。

答 農業の安定を図るためにも、町民である農業者を対象にし、国・県の補助金を利用している人も対象に加える。ただし、肥料増加分を上回らないようにする。

問 農業者への燃料代の補助は考えていないのか。

答 今回は実施しない。

問 町民であれば、町外での農地で使用する肥料代についても補助対象となるのか。

答 対象となる。

問 給食費の無償化は国からの補助金の範囲内で行うものか。期間は。

答 9月から12月まで実施する予定だ。町内幼小中の給食費と保育園4園の副食費を補助する。(うち1保育園は開園予定の10月から)

問 国からの補助ありきでなく、「恒久的な対策として実施してほしい」との要望を聞く。

答 財源がない。

問 水道料金の基本料金の補助期間は。

答 3期〜6期分までの4期だ。

行政視察を受け入れています

令和4年10月19日 福岡県中間市

- ・いきいきボランティアポイント制度について

令和4年11月18日 鳥取県大山町

- ・いきいきボランティアポイント制度について

令和5年1月24日 福岡県大刀洗町

- ・教育の取り組みについて

令和5年7月5日 宮城県大和町

- ・いきいきボランティアポイント制度について



質 問 一 般

問

予算も契約もない児童館建設がなぜ進められているのか

答

予算化したいという「予定」で建設を進めている

児童館の設置

問 児童福祉法第40条で児童館を設置運営する団体が示されている。どのような団体か。

答 健康福祉 市町村・公益社団法人・社会福祉法人・その他一定の要件を満たすものとして児童館の設置及び運営をするために必要な経済的基礎があること、社会的信望があること、法令の知識があること、財務内容が適正である団体。

問 アートチャイルドケアは株式会社だ。設置基準に株式会社は含まれていない。株式会社でも可能な根拠を示せ。

答 健康福祉 その他一定の要件を満たす者として選定。

問 早島町児童館の設置基準を条例改正する必要はないか。

答 副町長 児童館の事業は委託であるため条例改正の必要はない。

問 児童館の建設について契約もない。予算もない。なぜ建設が続いているのか。

答 副町長 当初予算で予算化できていない。いずれ予算化したという「予定」で業者に建設を進めてもらっている。

問 特命随意契約を結ぼうとしているが、どのような契約内容か。また、地方自治法第167条の2に適合しているのか。

答 副町長 契約内容が競争入札に適しないという項を適用した。

問 アートチャイルドケアは児童館の運営をしたことがあるのか。

答 副町長 児童館の運営はしたことがない。

問 なぜプロポーザルをしなかったのか。
答 (答弁無し)

駅の新設

問 予算要望と手順について示せ。

答 整備計画 令和6・7年度で駅整備事業を行う。整備事業としての工事費の予算計上を令和6・7年度の2年で行う。

問 予算の申請書の内容はどのようなものか。

答 整備計画 駅のバリアフリー化としての利便性向上と、新駅がまちづくりを活かされていくか、課題を解決してくれるのかという内容の申請になる。

問 無人駅であり、どの部署が今後担当するのか。

答 町長 維持管理担当課は今後協議していく。指定管理の検討していく。

敷地や施設の処理についての協議は進んでいるか。
答 整備計画 現駅舎の跡地利用については、更地にして以降の状況を注視し、J・Rと情報共有していく。



松越健一 議員



真鍋和崇 議員

問 民設・民営児童館、契約の透明性に欠ける。

答 「特命随意契約」により契約する

問 町長はH28年「児童館の移転を早い段階で」と答弁したが進めなかった。企業の民営児童館整備の問題点は

①一社のみを指名する「特命随意契約」という透明性に疑問がある契約

②園庭がなく、面積が224㎡と狭い（現児童館は630㎡）計画

③学童保育の過密解消（定数195名）が目的だが児童館が移転しても1人当たりの面積は0.3㎡増えるのみで過密解消には程遠く、今後需要増が予測

④株式会社が設置する児童館は国・県の補助は一切出ない等がある。

私は当初の企業からの提案である学童保育施設を提案したい。理由は

①今逼迫しているのは学童保育である

②保育園との併設で保護者は兄弟姉妹の迎えが一度に済む

③低学年児童は遊びなれた保育園内の学童保育に帰れる、精神的にも落ち着ける

空間がつけられる。これらの実現のために民間の学童保育の利用料の一部補助する制度は。

答 町長 考えていない。

特命随意契約を問う

問 当該契約は、入札を行わず1社を指名する手法。財務規則96条に「予定価格調書の作成」97条に「2人以上の者から見積書の徴取」が規定。行わないのはなぜか。

答 副町長 現在サービシス内容を事業者と調整・協議を続けており、確定した上で予定価格を定め見積書を徴する。

問 積算根拠を明示し2人以上の者から見積徴取が必要だ。これらを行わず国の基準で町が補助を行うのはなぜか。

答 副町長 整備は随意契約の対象ではない。5千万円の補助での開始は有利。

問 町作成の「契約理由書」の事業名は。何と記載しているか。

答 (答弁無し)

問 「児童館整備運営業務」とある。整備も特命随意契約の対象となっている。

答 副町長 事業を事業者に委託する前提で整備に補助。

問 「理由書」の質問だ。整備の随意契約理由書に町長・副町長印がある。当弁になっていない。契約には、第三者に履行させることが業務上・性質上不可能だとの優位性の立証が必要だ。

答 副町長 特定企業でなければ児童館をあの場合で緊急に始められない。

問 緊急なら7年前からなぜ取り組まなかったのか。さらに企業が児童館・保育園用地として借りた期間は15年。運営をできるのは10年程度だ。2億円以上の経費を投じ10年で終了。どこに優位性があるか。

答 副町長 末永く事業を続けていただきたい。

問 優位性が存在するののか。契約理由書には「整備内容が本町の求める施設水準・基本方針に合致」とある。どこに合致した文書があるか。

答 (答弁なし)

要望 皆さんの計画を進めてよいのか。地方自治は「民主主義の基盤」だ。本来あるべき姿を見つめ直していただきたい。

問

人生百までと言われているが、健康長寿社会の充実は

答

今後も各種健康づくり事業を進めていく



林 郁夫 議員

問 よく人生百までと言われているが、生涯を通じて介護を受けたら寝たきりになつたりせず、健康で楽しく生きたいと考える人は多い。

答 町長 健康増進のための対策として、特定健診や各種がん検診の実施・健診結果によつては特定保健指導や医療機関への受診勧奨・糖尿病性腎症の重症化予防等生活習慣病対策を行っている。

問 公園施設は広域的な集落や生活に密着した利便性など、施設ごとに備えるべき機能を整理し、利用者の満足度を向上させることが重要。

問 今年3月、道路損傷による損害賠償請求をされる事故が発生している。これは町道の路面崩壊、老朽化がすすんでいる証拠だ。全ての町道の路面や安全施設

答 町長 町が管理する道路を常時良好な状態に保ち、安全かつ円滑な道路交通を確保するため、道路の巡回及び維持修繕等を効率的に実施する必要な基準等を定める予定だ。

答 建設農林 扇谷





平岡江利子 議員

問 授業時間と休憩時間を明確にし、生徒の休息時間の確保を

答 時間を意識した授業づくりを行うよう学校へ指導する

児童生徒の休憩時間

問 中学校の体育では、始業前の休憩に着替え、体育館を走る、準備体操を実施。これを始業開始1分前に完了させる。これだと休憩時間の確保ができない。休憩は水分補給、トイレ、リラックスする、そ

して次の授業の準備といった時間。着替えをするのは当然だが、走る、体操は始業後から改善を。
答 教育長 体育前の休憩時間が十分に取れていなく、ウォーミングアップ等の在り方について再考し、時間を意識した授業づくりを行うよう学校へ指導した。

学校での調理実習

問 小・中学校の調理実習で、3年間使用されていない食器の衛生管理。アフターコロナの中で安心・安全な対応を。
答 教育長 調理実習が出来ない期間が長く、器具等は洗浄や熱消毒等、徹底す

るよう指導する。

乳幼児健診

問 現状4回だけの地方交付税措置。乳幼児健診は、発達障害の早期介入や児童虐待防止にもつながる。健診年齢の拡大、無料受診の回数増で

検診の充実を。
答 町長 発達か気になる子どもへは臨床心理士による相談実施。他にも母子保健コーデイナーによる育児支援で、切れ目ない子育て伴走に努めている。

本年度より妊婦の歯科健診を無料化。来年度はパートナーの歯科健診無料化も検討する。

行政財産の貸し出し

問 庁舎隣の職員駐車場を一般工事車両が終日使用している

が、使用料等の取決めはあるのか。
答 総務 規定の基準に基づき期間及び面積に応じた使用料を徴収している。

選挙の投票率向上

問 町長選挙、町議補欠選挙の投票率アップに向けての対策を考えているのか。
玉野市では、小・中学生を対象に保護者と投票に行くとき文

具が当たる応募券を配布し、若い世代に投票を促していた。

免許を返納された高齢者の方も増加している。バイパス以北に投票所の検討を。町民ファーストで考えては。
答 選挙事務局 選挙入場券に選挙管理委員会ホームページにアクセスするQRコードを印刷することを考えている。

玉野市での取組も紹介されたが、町独自の考え方で投票行動に結びつく工夫をする。バイパス以北への投票所は経費の面から引き続き検討する。

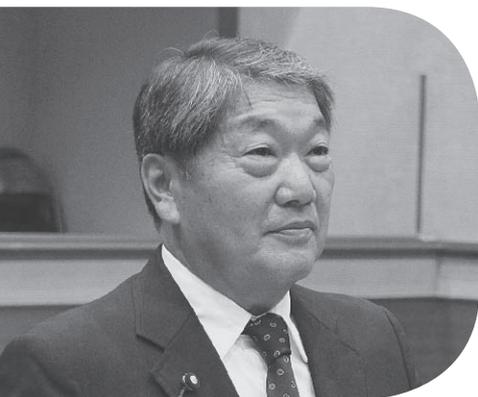


問

町道1号線の三番川の橋の件で、倉敷市との話し合いの経過は

答

倉敷市の土木委員・水利委員へ説明し様々な意見をもらい、設計修正中だ



水畑 稔 議員

問 町道1号線の三番川の橋の件で、倉敷市との話し合いの経過について問う。

答 建設農林 倉敷市の土木委員・水利委員へ説明し、様々な意見をもらい設計修正をしている。修正完了後、再度倉敷市と協議する予定。計画通り、令和7年度末の完成、令和8年度の全線開通を目指している。

冠水しないように、周辺の倉敷側から早島町側への流入している幹線水路については、今年度より計画的に浚渫を実施していく予定だ。

問 倉敷市側と担当者同士での話し合いが行われているが、話し合いで解決できなければ町長自ら交渉すべきでは。

答 町長 行き違いが確かにあるように、その溝は埋めなければいけないと思っている。今後の協議が必要なら私もださせて頂きたいと思う。

携 人材マッチングサービスとの連携

問 現在人材マッチングサービスは実証実験中だが、現況を教えてください。

答 総務 現在2課4係から手が上がり、アドバイザーの助言の下、業務改善に向けた取り組みを進めている。

問 管理職の理解と対応はどうか。

答 総務 決して参加している職員の提案を邪魔をしないように、前向きな意見を否定しないように指導を受けている。

地域防災計画の見直し

問 避難場所に指定されている施設の耐震化はどうなっているのか、又環境はど

うなっているのか。

答 総務 現時点での当町の指定避難場所はすべて耐震化は完了している。

問 木造住宅の耐震診断、改修の費用の補助金の利用度は。

答 建設農林 直近3年間で耐震診断は13件、耐震改修工事は2件となっている。本町の耐震化率は国の目標値を上回っている。





佐藤辰美 議員

| 問 | 答 |
|--|--|
| <p>流通ポンプ場の37kW電動機の始動回路を改めて問う、Y C(クローズドスターデルター)と認めるか</p> | <p>YES、Y Cと認めた。↓これまではY(スターデルター)</p> |

流通汚水ポンプ場

問 ①中山団地經由での流域下水道流下計画の岡山市との情報共有は

答 町長 ①情報共有はしており、中山

団地經由で早島処理区に流入させる。

②設計委託業者に確認し、Y Cと確認。

農業振興地域、行政の連続性の視点より

問 ①国からの補助金の有無

②執行機関は何をすべきか

答 町長 ①平成20年に指定を受けているが、補助事業の活用は一部に留まる。

②営農環境保全のため、令和2年度より多面的機能支払交付金事業に取り組んでいる。10年先の農業のために検討を行う。

一般質問に対する説明責任

問 ①町長・副町長は説明責任を果たしてきたか、参考書①により。

②民主的的地方自治体にふさわしいと自負できるか。

答 町長 参考書に記載のとおり、意図的に答弁を避けることはしておらず、誠意をもって答弁している」と自負している。

答弁に対する基本姿勢

問 ①著作権の適正な適用について。

②非常用発電機の容量計算の瑕疵を認めるか再度問う。

答 町長 ①下水道維持管理指針のコピ―は、著作権法第21条に触れると判断している。

小学校における法教育

問 ①米国で1990年代以降実施

②いじめる側への抑止力、いじめられる側の抵抗力

③不登校を限りなくゼロにするツールとして有効か

答 教育長 ①法教育の重要性が増している」と認識しており、②警察と連携し、学校で非行防止教室を開き法の重要性を指導。

③子どもにとって安全・安心な学校づくりを目指す。

駅周辺整備計画(最小の経費で最大の効果) 実行を

問 ①投下資本便益率を1以上とするには

②他町村でのJ Rの

駅等の新設例

③町とJ Rの維持管理区分、安全管理

答 町長 ①国交省の評価手法マニユアルによると、費用便益分析はなじまないとされている。

②山口県和木町の例は聞いている。

③J Rの部分、町の部分がある。今後も協議する。

追記1 所管事務調査というツールを活用したい。

参考図書①公務員の議会答弁術 森下 寿著 学陽書房

参考図書②小学校の法教育を創る 磯山 康子著 東洋館出版社

議会報告会を開催

R5年度予算等を報告し議論



早島町議会は6月3日議会報告会を町民総合会館ゆるびの舎で開催し、R5年度予算の否決、予算に対する政策要望、早島駅のバリアフリー化事業等について報告しました。

参加者からは「予算要望などで積極的に意見を提案してほしい」等の感想がよせられました。

「議会報告会」とは…？

☆議会の活動を報告し、住民の皆さんの意見をお聴きする場として、毎年開催しています。昨年度は真磯・塩地・大池地区で開催しました。

【参考】早島町議会基本条例

- 第4条 議会は、町民に対して、情報公開の徹底と、説明責任を果たさなければならない。
- 3 議会は、町民への議会報告会を年1回以上設けなければならない。

問 予算の「否決」の理由は、答 主には、認可外保育施設と、新設児童館計画をめぐって、不十分な答弁が多発したことを受けて、議員それぞれが判断した結果否決となりました。

問 RSKの報道では町長選挙があるためだというような内容だったが。

答 議長も取材にはお応えしましたが、報道されませんでした。報道の方向性が事実とは異なる部分もあります。

問 農業振興地域をめぐって町が地権者の意見を聴くべき

だ。

今年が更新なのではないか。

答 農業振興計画の見直しは5年に一度実施されています。農業者の方の意見・ご要望については町にお伝えします。

問 議会からの政策要望で実現できたことはあるか。

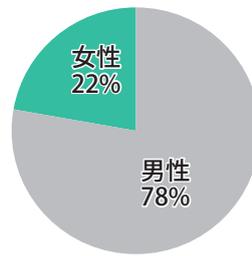
答 今年度は実現できていないものが多い。

問 もっと職員のみなさんとの議論を積極的に行ってほしい。

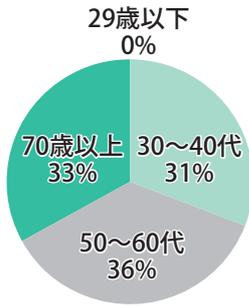
アンケートを実施しました

議会改革をすすめ、開かれた議会をつくるため、アンケートを実施しました。
ご協力ありがとうございました。

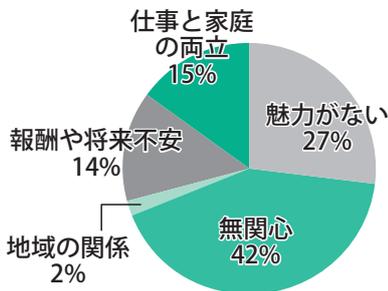
①性別



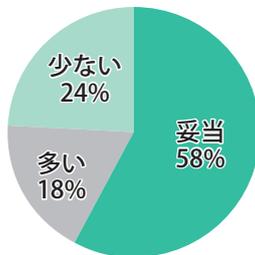
②年代



③地方議員のなり手不足が社会問題になっていますが、何が理由だと思いますか



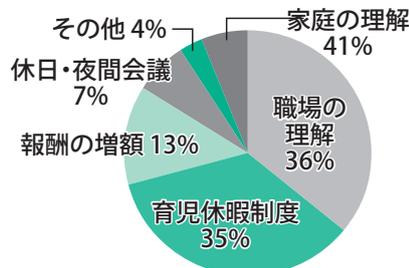
⑤現在の早島町議会議員の報酬額(月額236,000円/議員)をどう思いますか



問5に対するその他の意見

- ・議員のなり手がいないため増額を
- ・老後だと十分、若い世代には少ない

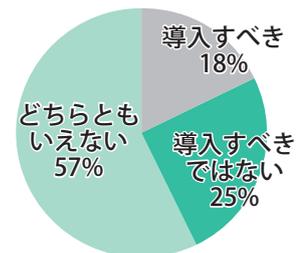
④女性や子育て世代の方が議員になるためには何が必要だと思いますか



問4に対するその他の意見

- ・町民の理解
- ・意欲とやる気

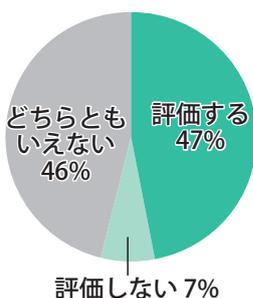
⑥早島町議会は政務活動費(議員が政策・研究などの政務活動に要する経費を支給する制度)を導入していません。導入の是非についてお伺いします。



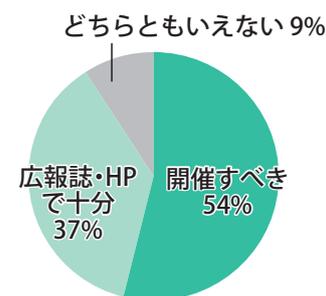
問6に対するその他の意見

- ・経費がないと積極的に行動できない
- ・報酬内でまかなうべき

⑧町のコロナ感染防止対策の取り組みについてお伺いします



⑦駅周辺整備事業等、主要事業は町民への説明会開催が必要だと思いますか。



問9 要望他

- ・2号線以北のショッピング店の設置、お年寄りの買い物難民をなくそう
- ・早島町の景観条例が変わったようで、高層マンションができていますが、経緯が不明、説明不足
- ・主要なことはLINEで回覧してほしい
- ・個人情報時代の、ゴミ袋に名前を書くのはおかしい。ゴミ袋にお金をだしているのに!
- ・長期休みの学童預かり開始時間を早めてほしい(7時~、7時30分~)
- ・駅南口を開設するが、農業地を解除してほしい(5年、10年後には)
- ・前潟に商業地を増やす(早島駅と役場の周辺に)
- ・川の泥とゴミをきれいにしてほしい

- ・地域の議員さんと交流がないので相談しにくい
- ・子どもが遊べる広い公園をなくさないで。遊具も古くなれば撤去でなく、新しく変えてほしい
- ・議員の皆さん、応援しています
- ・議員定数を少なく
- ・金田を市街化区域へ
- ・道路整備、標識が不十分。災害時の危険個所のチェック。安全な町づくりをしてほしい
- ・町外の建設業者は無責任、公共工事は町内業者で良い
- ・維持費がかかる箱モノは不要
- ・町道、アスファルトの整備、補修
- ・町の西端の金田を忘れないで! 南側ばかりの開発が目立つ!

議会モニター会議を開催しました

議会モニターとは…?

早島町議会では町民の皆さんからの要望や提言、その他の意見を広く聴取し、町議会の運営等に反映させ、町議会の円滑かつ民主的な運営を推進することを目的に議会モニターを募集しています。

議会を傍聴しての意見を述べ、「早島町議会だより」及び「早島町議会ホームページ」に関する意見を文書により提出いただくこと等、議会改革について様々な見地からご意見をいただきます。

令和5年6月20日(火)議会モニター会議を「ゆるびの舎」研修室で開催。

議会モニター委員3名と議員全員が出席しました。議会モニターの職務、活動中での注意事項を説明したのち、議会より「議会改革の取り組み」について報告し、意見交換を行いました。

出された意見と要望

- ・ 議会モニター会議が去年の8月から10か月間の空白があるようでは、モニターは集まらない。全議員の全体的責任である。
- ・ 議会モニター応募者が15名位出るようにしてほしい。
- ・ 議員間のコミュニケーションをとって一致団結して早島町をよくするために頑張ってもらいたい。
- ・ 議会が弱い。議員が一つになつて取り組んでほしい。
- ・ 町長が、議会を軽視している。答弁になっていない。野放しにしてきた責任がある。
- ・ 議員報酬を5万円上げても議員になり手は少ない。若い人には、扶養手当の検討

をしてはどうか。

- ・ 会議等のおおよその終了時間が分かるよう日程表に表示してほしい。
- ・ 議会だよりを読んでイラストが入って読みやすくなった。
- ・ 中継・録画の音が割れ聞き辛い。
- ・ SNS等の発信できるものがあつたら、若い人が興味を持つてくれるのではないかと。

たくさんのご意見ありがとうございました。意見・要望など、持ち帰り全議員で再確認し、真摯に受け止め、活動の参考とし、議会を活性化するためにがんばってまいります。

議会モニター紹介

- ①お住いの地区 ②議会に期待すること



宗近加織さん

- ①大池
- ②議会が協力し合い行政のチェックをしっかりと行うこと



中川和久さん

- ①若宮
- ②公金使用に対して費用対効果のチェック及び精査、何事も是々非々で取り組む姿勢



寺山雅人さん

- ①真磯台
- ②批判のみではなく、具体的な案を提示するなどの建設的な議論



河田智子さん

- ①前潟
- ②私たちの代表として、品格のある議会を運営してほしい



大橋喜代美さん

- ①イトーピア
- ②町民の意見を議会にもっと反映してほしい



上寺英雄さん

- ①噂島
- ②町民が関心、期待を持てる様な議会を全議員一丸で推進して欲しいです

第10回 全国コンパクトタウン 議会サミットin「早島」

2023

～あなたのまちの“魅力”再発進！～

10/12(木) 13:00～

会場

第1部/基調講演・第2部/分科会
早島町町民総合会館ゆるびの舎

基調
講演

「わがまち“歴史・文化・魅力”再発見!」 ～早島町の事例から～

講師 黒瀬 英樹氏 早島町文化財専門員

元早島町職員。長年教育委員会で文化財行政に携わり、早島町史の編纂に従事する等、町の歴史文化に精通。現在は、町の文化財専門員として資料館の管理や、歴史資料の整理・研究に従事しているほか、文化財保護委員も務める。



全国コンパクトタウン議会サミットとは？

全国の「コンパクト」で「キラリと光りがんばる町」を目指す議員が集まり、お互いが課題や政策を話し合い、交流を深める全国コンパクトタウン議会サミット。記念すべき第10回は晴れの国おかやま、「早島町」で開催します。

町の面積は小さくても「訪れて」「暮らして」魅力的な町を創生するため、議会としてどのような街づくりを創生していくのか、ともに学び、議論し、深め合いたいと思います。

編集後記



人生の生き方を導いてくれる一冊の本に出会いました。その本の名は「102歳、一人ぐらし(哲代おばあちゃんの心も体もさびない生き方)」という本です。

1、物事は表裏一体、良いほうに考える

2、喜びの表現は大きく

3、人をよく見て知ろうとする

4、マイナス感情、笑いに変換

5、手本になる先輩を見つける

人生100年時代と言われています。いつも楽しく前向きに生活するための一助になればと思います。皆さんもこのような生き方を参考にされてはいかがでしょうか。

自分が考えて行動をする、出来ないことは上手に人に頼る。介護サービスも活用する、年齢を重ねてもいつも前向きに自分の気力と体力を確かめながら素晴らしい日々を皆さんも過ごされてはいかがでしょうか。

議会広報特別委員会